

## 神戸空港の推進に関する決議

神戸市会は、平成10年11月18日に、阪神・淡路大震災からの復興途上という当時の状況も踏まえ、神戸空港の推進に当たって決議を行い、市当局は、これを遵守しながら神戸の復興に取り組んできた。

神戸市会としても、神戸のさらなる発展のため、神戸空港を活用した経済・観光・文化交流や医療産業都市などの各種プロジェクトの進展に積極的に力を注いできた。

この度、関西の自治体や経済界などで構成する関西3空港懇談会の令和4年9月18日の合意において、神戸空港が関西経済の成長の一翼を担う観点から、神戸空港の効果的な活用及び国際線を含む機能強化・容量拡大が示され、神戸空港は新たなステージへ進むこととなった。

よって、神戸市会は、神戸空港を取り巻く社会経済情勢が大きく変化していく中、神戸空港の利用価値を向上させ、将来の神戸のまちの成長・発展につなげるよう、以下の点を踏まえて、市当局に対して必要な取組を遅滞なく推進されるよう強く求める。

### 記

- 1 新たなステージに進む神戸空港を最大限いかすため、インフラ整備の推進と共に、観光・経済・産業・文化など様々な施策を進めること。
- 2 将来にわたって神戸のまちづくりに市民が希望を持てるよう、他の地方空港と同様にあらゆる財源を積極的に活用して必要な施策を着実、的確かつ効果的に実施すること。

以上、決議する。

令和4年12月5日

神戸市会